

あさくらっこおめでとう



申込期間 5月生まれ(5月号)の申込は4月8日(金)まで

申込方法 ①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分～17時15分)へ電話してください。

②来庁
写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。

申込条件 満1～3歳の子どもが対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

あさくら杉を使った
おきあがりこぼし
プレゼント



市内の赤ちゃんに、初めて手にするおもちゃとして地元産のスギ材を使用した「あさくら杉おきあがりこぼし」を配布しています。このおもちゃは、九州大学と支援企業が、平成29年九州北部豪雨で被災したスギを活用する復興支援として企画・制作しました。生まれ年の干支を焼印した台座などと一緒に、新生児訪問・赤ちゃん訪問事業の際に無償で配布されます。

問 市子ども未来課(☎28-7568)



前向き
子育て
定期便

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育て力アップを支援する「前向き子育て応援」。誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ? 片づけない?」「なぜ? 食べない?」「なぜ? 下の子に意地悪する?」そんな日常の「なぜ? なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッキリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

問 市子ども未来課(☎28-7568)



「お手伝いしたい!」

食事の準備をしていると、「お手伝いしたい」「ママと一緒にがいい」と子どもが台所にやってくる場合があります。親は、子どもに手伝いをしてもらいよりも、自分でした方が早いとの理由から、スマホを持たせるなど別のことに興味を持たせ、静かにさせがちではないでしょうか? 子どもが「手伝いたい」という時は、手伝うことに関心があり、学びたい気持ちの準備が整っていることが期待できます。また、子どもが親と一緒にいたいと求めている場合もあります。子どもが求めている時に、親が向き合うことで良い関係が築きやすくなるでしょう。



■新型コロナウイルスの感染状況により、掲載内容は変更・中止もありえますので、必ず事前にご確認ください。

今月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日8時30分～17時
《杷木支所》28日(木)9時30分～11時30分

■持ってくるもの
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康
カレンダー」
に年間予定
も掲載

子育て応援プログラム

※場所の記載がないものは、ピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。

マタニティクラス(母親学級)

赤ちゃんの成長に必要な栄養について。調理実習・試食あり。

■日時…12日(火)9時30分～12時

※8日(金)までに要予約。

■持ってくるもの…筆記具、エプロン

プレパパママクラス(両親学級)

沐浴、妊婦体験など。

■日時…17日(日)9時15分～12時

※15日(金)までに要予約

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4～6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。

■日時…21日(木)10時～12時

※14日(木)までに要予約

■持ってくるもの…筆記具、エプロン

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、トイレなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。

■日時…20日(水)10時～11時30分

■持ってくるもの…バスタオル1枚

※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

乳幼児健診(対象者に個別で通知します)

※4-10カ月児健診は市内小児科での個別健診を実施しています。
※新型コロナ感染症対策のため、密にならないように受付時間をずらして案内しますので、ご協力をお願いします。

【甘木朝倉地域の人】■場所…ピーポート甘木保健福祉センター

対象	日
1歳6カ月児(令和2年9月生)	6日(水)・7日(木)
3歳児(平成31年3月生)	7日(木)・8日(金)

■時間…12時45分～

【杷木地域の人】■場所…男女共同参画センターあすみん

対象	日時
1歳6カ月児(令和2年7～10月生)	28日(木)13時～
3歳児(平成31年1～4月生)	

問 市健康課(☎22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたと一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。
※参加する場合は、検温・手指の消毒を館内で行うほか、マスクの着用(2歳未満は不要)をお願いします。

【中央図書館】

おはなし会(幼児～小学生向け)

■日時…毎週土・日曜日14時～

ぴよぴよおはなし会(0～2歳児向け)

■日時…13日・20日(水)11時30分～

【あさくら図書館】

あかちゃんおはなし会(0～1歳児向け)

■日時…2日(土)11時～

みんなのおはなし会(幼児～小学生向け)

■日時…9日・16日・30日(土)11時～

おひさまおはなし会(幼児～小学生向け)

■日時…23日(土)11時～

【はき図書館】

わくわくおはなし会(乳幼児向け)

■日時…26日(火)11時～

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

● 子育てほっとサロン「つどいの広場」

(堤1413)(☎080-6439-1851)

● 生い立つ地域子育て支援センター

(菩提寺606-1)(☎24-5203)

● ひろにわ地域子育て支援センター

(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

Pick Up

親子でふれあい遊び

■日時

15日(金)10時30分～12時

■場所…つどいの広場

つどいの広場スタッフと、わらべうた遊びやベビーマッサージで、親子一緒にふれあいながら遊びましょう。
※要予約。



◀講座の様子は
Instagramでも
確認できます



市民くらぶ

今月の1枚 #あさくらいふ

朝倉の良さを再発見！ 移住定住プロモーション動画ができました



▲都会から朝倉市へ移住してきた家族の生活をドラマ風に撮影した「暮らし編」、朝倉市で働く人や企業に焦点をあてた「産業編」の2つの動画があります。皆さんの知っている「あの人」が出てくるかも。



あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力」を再発見できる写真を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。掲載の候補となるのは次の写真です。

- ①Instagramで「#あさくらいふ」と付けて投稿された写真
 - ②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など
- ※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。
※掲載する場合、ご連絡します。



シリーズ 人権

「言葉」から考える人権

私たちの生活に欠かせない「言葉」。本の中のたった一行の文章に人生を救われた人。自分に投げかけられた言葉に傷つき、自ら命を絶った人。「言葉」は、その使い方によって、救いにも凶器にもなります。

言葉の難しい点は、聞き手の状況、立場で言葉の持つ意味が変わるという点です。例えば、「ブラックビジネス」。この言葉に皆さんは、どのようなイメージを持っていますか？

日本では、「悪い・人権を無視した」などの意味でも、「ブラック」という言葉を使います。そのため、「ブラックビジネス」という言葉に「悪い仕事」というネガティブなイメージを持つ人も多いのではないのでしょうか。

しかし、ここでいう「ブラック」は英語で「黒人」を意味し、「ブラックビジネス」は「黒人社会のために黒人などが営む事業」のことを表します。

このように、同じ「ブラックビジネス」という言葉ひとつとっても、聞き手によっては意味が全く別ものになってしまいます。それどころか、黒人の立場からすれば、日本人は「ブラック」という言葉を否定的な言葉として使用し、差別を助長しているとも

捉えられかねません。

もちろん、日本で使用されている「ブラック」という言葉には、黒人を差別しようという意図はありません。

ここで大事なことは、私たちが普段何気なく使っている言葉に、差別を助長する可能性が潜んでいるということです。

現在のネット社会の中で、私たちは多くの言葉に囲まれて生活をしていきます。その言葉の多くが「悪い」「使っていない」「というようなもの」ではありませんが、使う前に一度、「この言葉で本当に大丈夫？」と考えてみませんか。もっと良い表現方法が、他にあるかもしれません。そこで考えたその一瞬が、世界中から泣き顔を減らし、笑顔を増やす、その手助けとなるのではないのでしょうか。

問 市人権・同和対策課(☎521174)



広報文芸

俳句 (矢野俊一選)

古心寺に眠る義士あり梅香る
美奈宜の杜 重松 眞

距離のばし今日の散歩は梅の苑
中島田 佐藤喜恵子

銘菓添え八朔柑を遠き子へ
甘木 上野 真

川柳 (お題「気」) (益永克之選)

年老いても気力だけはと意地を張る
牛鶴 芹田 智恵

物価高年金下がり気が病める
菩提寺 北原 妙子

宮家にも気掛り多い新世代
入地 榊 和夫

春めくや山の頂誘はるる
牛鶴 長野 京子

古民家の更地となりて草青む
堤 柏木 勝利

霜柱踏みて童心蘇る
古賀 坂井千代子

あぜ道に春の気配の土筆ん坊
一木 田中 妙子

コロナ自粛で気が減入る三年目
美奈宜の杜 宇都 信泰

ひな祭り祝う気持ちの桃の花
甘木 櫻木 浩子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、4月8日(金)までに直接選者に応募。
応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度、確認ください。
■川柳次の題:「青」
【応募先】《俳句》矢野俊一さん(〒838-0068 朝倉市甘木1929-2)
《川柳》益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)

朝倉の魅力
見つける、つながる

地域おこし協力隊通信

vol.10



地域おこし協力隊員
ナヘド ベルキア さん

伝統つなぐ鵜飼いで漁にチャレンジ

原鶴で長年鵜飼いに従事されてきた鵜匠の梶原さん。梶原さんとの出会いから、私の新たなチャレンジが始まりました。その1300年に上る伝統について、梶原さんの元で実際に体験させてもらい、その現状と未来にわたる課題について学んでいます。

最初は鵜飼についてよく理解せず、例えば、動物虐待に当たる可能性も考えていました。しかし、3年程かけて鵜に漁を仕込んでいくことなど、鵜飼についてより理解していく中で、その考えは無くなりました。鵜の形態は鵜飼いに適していて、ペットとして犬を飼ったことと同じで、何世代にもわたって受け継がれてきた先祖代々のノウハウがあります。

また、今年度こそは鵜飼いが再開されることを期待しています。その際は、皆さんに、私のチャレンジの成果を披露できるよう、梶原さんの元でトレーニングに励みたいと思います！

地域おこし協力隊の普段の活動は、市ホームページから見られます。

ナヘドさんのチャレンジは、フェイスブックで確認できます。
#NahedUkaiChallenge



▲(上)初めて鵜と対面、(下)ポスター撮影でパシャリ

あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第6弾は、朝倉東高校で県内初の株式会社を設立し、経営に携わる生徒を取材。6ページの「まちかどウォッチング」でも紹介しています。

Interview

朝倉東高校
商業学科
新3年生

(写真右から)

今村 和希さん

岳小原 みらのさん

川嶋 望愛さん

諫山 さくらさん

高校生ならではの経営で みんなを笑顔に

県内初！高校生が会社設立

朝倉東高校は、朝倉唯一の商業学科がある高校であり、また、市主催の「高校生の提言」にも毎年参加するなど、地方創生活動も積極的に行っています。そのような背景もあり、令和元年度に市商工会から提案され、令和3年度から本格的に株式会社設立へ動き出しました。

設立にあたり定款作成など必要書類の準備を、生徒自ら進めていきました。簡単なことばかりではありましたが、それを上回るワクワクがありました。設立したのは「株式会社 Easter Inc.」。東高生が主体となり経営する会社という意味が込められています。生徒が株主となり経営する株式会社は福岡県内では初、全国でも4例目です。

地域とともに経営していく

会社経営の中心メンバーは4人。高校生で経営の経験がでる魅力など、さまざまな思いを持って集まりました。実際に経営していくにあたり大切なことは、地域とのつながりだと考えています。これまでも、地元企業などと連携し、ドレッシング、クッキーなどの商品開発や販売イベントを行ってきました。特に印象に

残っている活動は、昨年の東高文化祭です。甘木の商店街に、地域の皆さんやお客さんなどたくさんの人を集めることができ、大成功だったと感じています。

この経験を生かし、バサロでは常設店舗を設置し、生徒が地域の商店などから商品を仕入れて販売したり、市内外で開かれるイベントへ出店したりして、地域の皆さんを笑顔にし、朝倉の活性化に貢献できるような企画を検討中です。また、会計処理や決算などの実務面も行っていくことで、個々の力も伸ばしていきたいです。

笑顔でつなぐ地域と東高

この会社は地域の協力なしには成り立ちません。そこで、会社経営で出た利益は、市内の小中学校などへ本を寄贈するなど、地域のためになるような形で還元していく方針です。将来的には、この会社が朝倉のシンボルの一つとなり、経営力を身に付けた生徒が朝倉で起業したり、就職した会社を中心となって働いたりするなど、朝倉を盛り上げていけたらと考えています。

朝倉の皆さんに笑顔を届け、未来の高校生が東高を目指すような経営を行っていきますので、応援よろしくお願いします。

 **株式会社 Easter Inc.** 問 (☎ 22-2114)



▲朝倉東高のホームページはこちらから

経営理念は「笑顔」「創造」「志」

「地域を笑顔にするため、高校生ならではのものを創造し、誇りとやりがいの志を持つ」という思いが込められています。1株1000円で株式を発行し、商業学科の生徒が2株ずつ購入して出資金としています。

オリジナル商品として、地元産野菜を使ったドレッシングや、三奈木砂糖を使い長期保存できる「くろっきー」などを開発。東高文化祭やイオンモール筑紫野などで販売しました。

